

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

一年で最も美しい月とされる中秋の名月の時期、皆様にはお健やかに過ごしてのことと存じます。
さて、弊社ピーアンドディーパートナーズ株式会社は、本年九月十四日をもちまして、創業十五周年を迎える運びとなりました。これはひとえに皆様方の厚いご支援と温かい激励の賜でございます。ここに心よりの感謝を申し上げます。

二〇〇七年、弊社はベンチャー企業として三重大学のキャンパスの中で立ち上がりました。日本企業が中国に市場参入するにあたって、避けられない中国法規制や製品許認可という高いハードルをクリアするサポート事業をスタートさせています。

十五年の間、さまざまな困難に直面しましたが、皆様から私たちの事業へのお引き立て、お励ましの言葉、そしてご信頼をいただけたことで、今日まで事業を続けていくことができました。

皆様方の温かいご支援ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

「山川異域 風月同天」

十五周年を機に新たにこの漢詩の内容を目指します。

「山川異域 風月同天」という漢詩は、二〇二〇年二月、中国が新型コロナウイルスの感染拡大の影響から医療物資不足に陥り、日本の民間組織から医療品やマスクなどが中国へ寄贈された際、その輸送の段ボールに書かれたものです。

「山や川、国は異なるうとも、風も月も同じ天の下でつながっている」という意味で、日中交流・友好の象徴として、当時、マスコミにも広く取り上げられました。

この漢詩と同じように、弊社は、風や月のように、いつでも・どこでも・貴社様に寄り添い、貴社様のあらゆる中国ビジネスをスムーズに展開できるよう、全身全霊を傾けてご支援させていただきます。

創業十五周年を機に、いま一度創業の精神に立ちかえり、より一層のサービス向上に努めてまいります。

今後とも倍旧のお引き立てを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

略儀ながら、まずは書中をもってご挨拶申し上げます。

謹白

令和四年九月吉日